



コアデバイス『精密ギヤポンプ』

- 本社所在地：岡山県岡山市東区
- 事業概要：紡糸・化合繊・フィルム生産設備、VOC回収等の環境装置、計測機器、塗布装置、ギヤポンプの設計製造、医療機器ODM/OEM製品の開発・製造
- 常時使用する従業員：235名  
(2026年2月時点)
- 現在の売上高：42億円  
(2026年2月期)
- 法人番号：7260001002095
- Web：https://www.kyowa-ft.co.jp/

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長  
橋本 宗幸

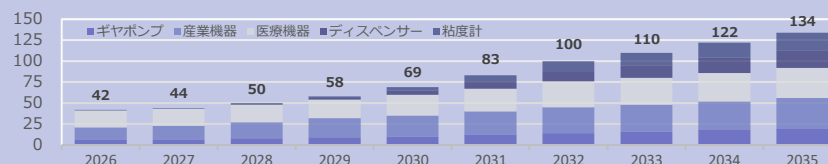
## 社会から信頼され地球規模で夢を創造し続ける企業

1955年に鉄工所として創業し、コアデバイスである精密ギヤポンプを基盤に、押出機や化合繊・フィルム製造ライン、ディスペンサー、粘度計など多岐に事業展開を行っています。社会や企業の課題解決に貢献することで、お客様はもちろん、その先の商品を利用される皆様、そして社員一人ひとりの幸せを実現したいと考えています。技術と挑戦を原動力に、社会に必要とされる存在感のある企業を目指してまいります。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

2032年の売上高100億達成に向け、柱となる事業の確立、基盤事業の海外展開により、年率15.7%程度の成長を目指す。



### 課題

ビジョン達成に向けた主要課題

- グローバル市場でのギヤポンプ事業の成長加速
- 粘度計・ディスペンサーを核とした新規事業の確立
- 既存事業の市場シェア拡大と用途展開
- 医療機器のODM/OEM製品増加
- ブランド力向上による市場プレゼンス強化
- 自動化による収益性・競争力向上

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

- 海外展開の加速：米国、インド、中国を重点市場とし協働先チャネルを強化し、精密ギヤポンプの海外売上拡大を推進する
- 新事業確立：企業間連携開発による評価～製造ラインへの導入
- 既存事業の成長手段：M&A、産学連携も視野に技術補完、販路拡大、提案力向上
- 医療事業拡大：技術力強化、生産品目の追加と生産量の拡大
- ブランド力向上：展示会、Webマーケティング、技術発信強化
- 生産体制の強化：生産設備の自動化・省人化投資を進め、生産能力の向上と品質の安定化を実現する

### 実施体制

- 経営層主導による中長期戦略の具体化、実行計画の策定
- 事業部門連携の強化
  - ・岡山-岩国事業所の一元管理による経営資源の最適活用
  - ・営業、技術、製造が連携した提案体制の構築
- 企業間連携開発および提案力向上に向けた設備投資
  - ・R&Dセンターを設立、構想～テスト～開発の一貫体制を構築
  - ・国際規格(FDA等)の適合、QMS体制の強化
- 生産性向上プロジェクトの推進
  - ・生産設備の自動化・省人化、及び品質・納期管理の高度化